



被爆80周年記念事業「原爆・平和を読み語り継ぐ事業」 企画展「くヒロシマ」 被爆を知る・調べる」



中央図書館3階にある広島資料室では、広島市を中心とした郷土資料や原爆・平和に関する資料を収集・所蔵しています。それらの資料をもとに、同室に寄せられる調査依頼への回答や被爆体験継承事業(企画展示等)に取り組んでいます。このたび被爆80周年を機に、「原爆・平和を読み語り継ぐ事業」として、企画展や関連行事を開催します。

企画展では、被爆について調べる上で想定される15のテーマを設けて所蔵資料を紹介します。各テーマは、被爆の実相、被爆前の町と暮らし、若者たちの継承活動など、これまで被爆体験継承事業で開催した企画展のテーマや当館に多く寄せられる被爆に関する問い合わせから選んでいます。また、広島文学資料室の収集対象作家の原爆を扱った作品も展示します。

一部をご紹介しますと、テーマ「被爆の実相」では、原子爆弾の概要、脅威や被害の状況、被爆の実態について様々な機関が行った調査報告など、被爆について総括的に知ることができる資料から被爆の実相をたどります。『広島原爆戦災誌』(広島市／編 広島市 1971年)は、広島市が原爆被害の記録として、被爆証言や各種資料を集大成し公刊しました。総説、地域別・官公庁・学校・寺社・事業所等の被災状況、救護活動などの被爆の全容を全5巻で構成しており、基礎資料として広く利用されています。

「若者たちの継承活動」では、戦争を知らない世代が中心となって行う、被爆の実相や被爆体験などを次世代へ継承していく取組や平和を願う活動などについて紹介します。『戦争体験を「語り」・「継ぐ」』(大石学／監修 学研プラス(Gakken) 2018年)は、戦争を体験していない世代による、平和を次世代へつないでいくための活動事例集です。広島・長崎・沖縄をはじめ国内外で行われている戦争体験や平和を訴える多様な活動を紹介し、子どもたちが戦争や平和について考えるきっかけをつくる一冊となっています。

関連行事「被爆体験者の証言を聞く会」では、原爆投下当時4歳だった三戸栄子氏(広島県原爆被害者団体協議会理事)に自らの被爆体験と平和への思いをお話いただきます。

まず知ることから平和のバトンはつながれていきます。この事業が、被爆体験を伝えることの大切さを考えるきっかけになれば幸いです。



▲昨年度の企画展の様子

企画展「くヒロシマ」 被爆を知る・調べる」

会場：中央図書館2階展示ホール

開催期間：令和7年7月12日(土)～8月31日(日)

関連行事「被爆体験者の証言を聞く会」

講師：三戸 栄子氏(広島県原爆被害者団体協議会理事)

会場：中央図書館3階セミナー室

開催日時：令和7年8月10日(日)13時～15時

◎詳細は、図書館ホームページやチラシでご確認ください。

広島市立図書館

図書館司書がおすすめするこの1冊「被爆80周年」

児童書

『ヒロシマ 消えたかぞく』

指田 和／著
鈴木 六郎／写真
ポプラ社 2019年



満面の笑顔でネコをおんぶする公子ちゃん。写真撮影が趣味のお父さんが撮ってくれました。播磨屋町（現在の本通）で理髪店を営む鈴木六郎さんの一家は、ピクニックや海水浴を楽しみ、写真の中で生き生きとした表情をしています。

けれども、広島に落とされた原子爆弾により、一家全員がこの世を去りました。残された何冊ものアルバムには、写真と共に六郎さんの言葉が書き添えられています。それは、この家族が確かに生きていた証となりました。

幸せな日常を切り取った写真から、失われた命の重みを考えさせられる絵本です。

著者の取材の足跡をまとめた『「ヒロシマ消えたかぞく」のあしあと』も刊行。

一般書

『被爆者からあなたに』

日本原水爆被害者団体
協議会／編
岩波書店 2021年



昭和20年8月6日と8月9日、原爆投下によって広島と長崎はこの世の地獄と化しました。

原爆症や将来への不安、偏見など心身の苦しみにさいなまれ続けた被爆者は、ふたたび被爆者をつくらないために日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）を結成しました。核兵器も戦争もない世界の実現を目指して歩んできた苦難の道のりを、次世代に向けわかりやすく解説しています。

記憶に新しい昨年のノーベル平和賞を受賞した日本被団協の平和への思いを、この一冊から感じ取ってください。

中央図書館移転に伴う臨時休館のお知らせ

中央図書館は、エールエールA館への移転に伴う図書資料の整理・搬出作業のため、通常開館は令和7年8月31日（日）までとなり、**9月1日（月）から**臨時休館します。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



- 中央図書館所蔵資料の閲覧、貸出、予約、複写は、9月1日（月）以降ご利用ができなくなります。（8月31日（日）までの予約資料は除く。）
- 各区図書館など他の市立図書館は、通常どおり開館しますので、引き続きご利用ください。
- 移転後の開館は令和8年度当初を予定しています。具体的な日付は、決まり次第お知らせします。

<<<<< 詳細は、図書館ホームページでご確認ください。>>>>>

編集・発行
広島市立中央図書館
(公益財団法人 広島市文化財団)

〒730-0011 広島市中区基町3番1号
代 表 082(222)5542
本の照会・相談専用 082(222)6440
F A X 082(222)5545

ホームページ



Facebook



Instagram

